



## 2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月4日

上場会社名 株式会社あらた 上場取引所 東  
 コード番号 2733 URL <https://www.arata-gr.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 須崎 裕明  
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役 副社長執行役員 (氏名) 鈴木 洋一 TEL 03-5635-2800  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月9日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	641,796	6.6	10,086	39.0	10,491	32.1	7,153	22.8
2020年3月期第3四半期	601,901	4.1	7,254	4.7	7,940	9.0	5,827	11.9

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 8,846百万円 (58.7%) 2020年3月期第3四半期 5,574百万円 (33.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	419.25	397.80
2020年3月期第3四半期	332.54	314.85

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	286,808	90,207	31.5	5,285.31
2020年3月期	249,712	82,901	33.2	4,861.37

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 90,207百万円 2020年3月期 82,889百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	40.00	—	45.00	85.00
2021年3月期	—	45.00	—		
2021年3月期（予想）				45.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	814,000	2.2	10,800	15.8	11,300	11.6	7,700	7.1	451.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	18,027,640株	2020年3月期	18,027,640株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	960,122株	2020年3月期	976,907株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	17,062,598株	2020年3月期3Q	17,524,230株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、現況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、〔添付資料〕P4「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社グループにおける財政状態及び経営成績の分析は、次のとおりであります。

文中の将来に関する事項については、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における経営環境は、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大による経済活動の停滞やインバウンド需要の喪失などから厳しい状況が続いております。また、当第3四半期連結会計期間において、感染拡大が続き、これまで感染拡大の防止策を講じつつ、政府主導で行ってきたG o T o キャンペーンも、昨年末より一時停止となるなど、経済に与える影響は大きく、先行きは不透明な状況が続いております。

個人消費につきましては新型コロナウイルス感染症の収束時期が見込めない不安、外出自粛や在宅勤務等の影響により、生活費の負担は増加しており、節約意識は高まる傾向にありますが、一方で感染予防商材や巣ごもり消費関連商材は堅調に推移しており、新しい生活様式への対応から消費者の生活意識・購買意識は大きく変化してきております。

このように経営環境が大きく変化する中で、当社グループは生活必需品を安定的に皆さまへお届けするという使命を果たすために、営業部門や仕入部門においては消費者の生活様式の変化、購買意識の変化を一早く察知し、商品を確認し積極的な販売へつなげ、物流センターでは感染拡大防止策を講じながら業務を継続し、また、各拠点においては時差出勤や在宅勤務なども取り入れながら感染防止と生産性向上を図ってまいりました。

このような経営活動の結果、売上高は前年同期比6.6%の増加となりました。

業態別については、引き続きドラッグストアが前年同期比8.5%増、またスーパーマーケットが巣ごもり需要から同9.6%増と大きく伸びており、ホームセンターは同4.5%増、ディスカウントストアが同1.9%増、GMSが同1.2%増、ネット事業者や越境ビジネスが含まれるその他が同3.7%増とすべての業態で増加となっております。

カテゴリー別においては、前期に殺虫剤・カイロなどが不調であったホームケアが前年同期比11.5%増、巣ごもり需要の影響からハウスホールドが同10.7%増、内食需要拡大による調理関連商材が増加した家庭用品で同5.2%増と伸びており、ペット・その他は同5.8%増、紙製品は同4.8%増、これまで一番成長率の大きかったヘルス&ビューティーは同5.3%増となっており、これはインバウンド需要の消失や不要不急の外出自粛の影響により化粧品が低調に推移し、一方、マスクや除菌剤など予防意識から衛生商材は大きく伸びたことが要因であります。

販売費及び一般管理費については出張費や交際費・会議費等の削減や新しい生活様式に対応した業務活動を推進することにより生産性向上を図り、売上高が前年同期比6.6%の増加の中、前年同期比2.5%増加となり4.1ポイント抑えることができました。

以上のような結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は641,796百万円(前年同期比6.6%増)、営業利益は10,086百万円(前年同期比39.0%増)、経常利益は10,491百万円(前年同期比32.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は7,153百万円(前年同期比22.8%増)となりました。

## カテゴリー別売上実績

当第3四半期連結累計期間におけるカテゴリー別売上実績は、次のとおりであります。

(単位：百万円)

カテゴリー	主要商品	当第3四半期連結累計期間	
		自 2020年4月1日 至 2020年12月31日	前年同期比
			%
ヘルス&ビューティー (Health & Beauty)	化粧品、装粧品、入浴剤、身体洗浄剤、ヘアカラー、オーラルケア、医薬品、健康食品	199,964	105.3
ハウスホールド	衣料用洗剤類、台所・食器用洗剤類、住居用洗剤類	95,930	110.7
ホームケア	芳香・消臭剤、防虫剤、殺虫剤、薫香ローソク、乾電池/乾電池応用品、記録メディア、照明用品、電気応用品、OA用品、写真関連品	59,755	111.5
紙製品	ベビー用品、ベビー用おむつ、介護用品、大人用おむつ、生理用品、ティッシュペーパー、トイレットペーパー	122,277	104.8
家庭用品	台所消耗品、洗面用品、清掃用品、収納用品、季節品、保存用品、調理用品、卓上用品、行楽用品	44,760	105.2
ペット・その他	ペット用品、文具、玩具、カー用品	119,108	105.8
	合計	641,796	106.6

## 業態別売上実績

当第3四半期連結累計期間における業態別売上実績は、次のとおりであります。

(単位：百万円)

業態	当第3四半期連結累計期間	
	自 2020年4月1日 至 2020年12月31日	前年同期比
		%
ドラッグストア	319,652	108.5
ホームセンター	101,459	104.5
スーパーマーケット (SM)	80,776	109.6
ディスカウントストア	46,088	101.9
GMS	32,024	101.2
その他	61,795	103.7
合計	641,796	106.6

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は286,808百万円となり、前連結会計年度末と比較して37,095百万円の増加となりました。

資産の部では、流動資産は215,299百万円となり、前連結会計年度末と比較して33,554百万円の増加となりました。

これは主に受取手形及び売掛金が22,605百万円、商品が9,006百万円増加したことによるものであります。

固定資産は71,509百万円となり、前連結会計年度末と比較して3,540百万円の増加となりました。

これは主に土地が2,172百万円、投資有価証券が2,207百万円増加し、建物及び構築物が709百万円減少したことによるものであります。

負債の部では、流動負債は164,803百万円となり、前連結会計年度末と比較して28,563百万円の増加となりました。

これは主に支払手形及び買掛金が25,232百万円、短期借入金が1,350百万円増加したことによるものであります。

固定負債は31,797百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,225百万円の増加となりました。

これは主に長期借入金が861百万円、繰延税金負債が678百万円増加したことによるものであります。

純資産の部は90,207百万円となり、前連結会計年度末と比較して7,305百万円の増加となり、自己資本比率は31.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年11月5日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,547	17,648
受取手形及び売掛金	102,234	124,840
商品	31,617	40,623
未収入金	25,582	30,390
その他	3,768	1,962
貸倒引当金	△7	△166
流動資産合計	181,744	215,299
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	21,917	21,207
土地	19,553	21,726
その他(純額)	7,469	7,368
有形固定資産合計	48,940	50,302
無形固定資産		
のれん	7	1
その他	3,699	3,785
無形固定資産合計	3,706	3,786
投資その他の資産		
投資有価証券	10,960	13,168
繰延税金資産	551	346
退職給付に係る資産	957	1,083
その他	2,911	2,882
貸倒引当金	△59	△61
投資その他の資産合計	15,321	17,419
固定資産合計	67,968	71,509
資産合計	249,712	286,808

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	90,153	115,386
短期借入金	21,941	23,291
未払法人税等	2,001	1,848
賞与引当金	1,515	766
その他	20,627	23,510
流動負債合計	136,239	164,803
固定負債		
社債	6,003	6,000
長期借入金	9,795	10,656
繰延税金負債	222	901
退職給付に係る負債	7,867	8,088
その他	6,683	6,150
固定負債合計	30,571	31,797
負債合計	166,811	196,601
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	8,568	8,568
資本剰余金	27,887	27,887
利益剰余金	46,312	51,898
自己株式	△3,517	△3,490
株主資本合計	79,252	84,864
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,900	5,471
為替換算調整勘定	29	20
退職給付に係る調整累計額	△291	△149
その他の包括利益累計額合計	3,637	5,342
非支配株主持分	11	—
純資産合計	82,901	90,207
負債純資産合計	249,712	286,808



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	601,901	641,796
売上原価	540,135	575,832
売上総利益	61,765	65,963
販売費及び一般管理費	54,511	55,877
営業利益	7,254	10,086
営業外収益		
受取利息	4	3
受取配当金	135	140
業務受託手数料	231	220
貸倒引当金戻入額	0	0
その他	668	416
営業外収益合計	1,040	781
営業外費用		
支払利息	135	133
売上債権売却損	126	118
その他	92	123
営業外費用合計	353	376
経常利益	7,940	10,491
特別利益		
固定資産売却益	291	0
投資有価証券売却益	536	104
保険解約返戻金	—	52
その他	—	3
特別利益合計	827	160
特別損失		
固定資産売却損	67	1
固定資産除却損	11	11
投資有価証券評価損	6	25
役員退職慰労金	—	54
特別損失合計	86	92
税金等調整前四半期純利益	8,682	10,560
法人税、住民税及び事業税	2,510	3,251
法人税等調整額	351	163
法人税等合計	2,862	3,414
四半期純利益	5,820	7,145
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△7	△8
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,827	7,153

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	5,820	7,145
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△310	1,571
為替換算調整勘定	△10	△8
退職給付に係る調整額	75	138
その他の包括利益合計	△245	1,701
四半期包括利益	5,574	8,846
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,581	8,857
非支配株主に係る四半期包括利益	△6	△11

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは、日用雑貨・化粧品等の卸売業を主たる事業とする単一セグメントであるため、記載を省略しております。